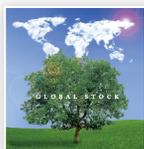


2016年7月21日

野村アセットマネジメント株式会社

【ご参考資料】



## 「グローバル・ストック 愛称:世界樹」

### 基準価額の推移と各マネージャーの運用方針について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

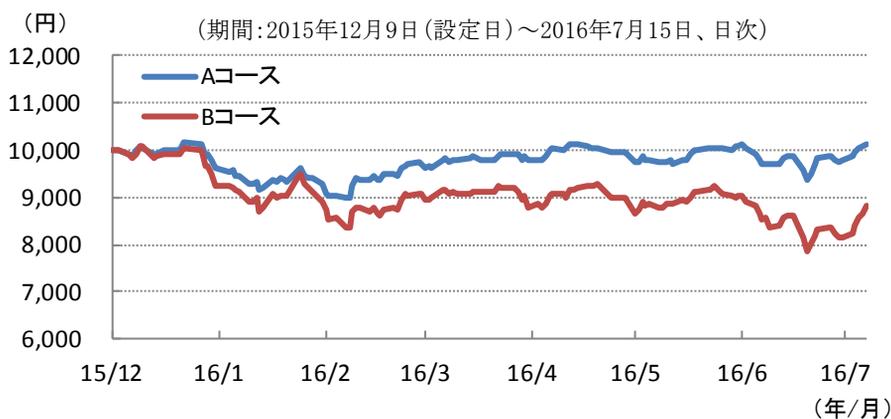
「グローバル・ストック 愛称:世界樹」(以下、ファンド)の基準価額は、2016年7月15日現在、Aコース: 10,131円、Bコース: 8,815円、Cコース: 10,132円、Dコース: 8,813円となりました。以下に基準価額の動きをご報告します。

また、次ページ以降でファンドの投資対象である外国投資信託の運用を担う各マネージャー(運用会社)が考える市場見通しと運用方針についてご紹介いたします。

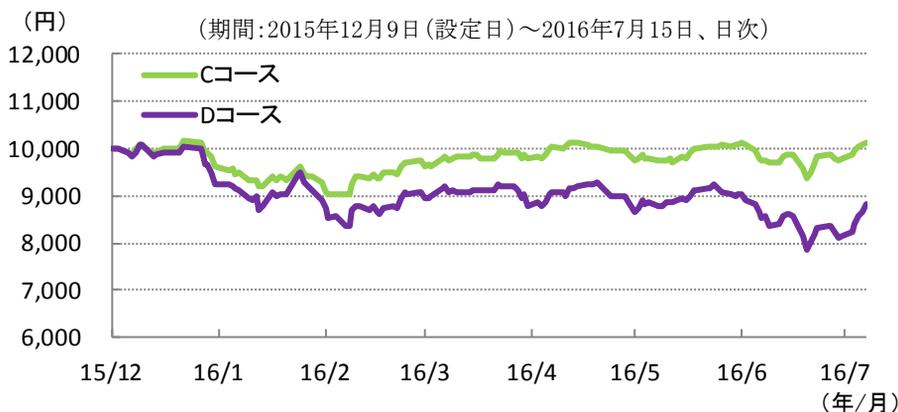
#### ファンドの設定来(2015年12月9日)の基準価額推移

ファンドの基準価額は、世界経済の先行き不透明感などを背景に世界株式市場が軟調となったことから、やや不安定な値動きとなりました。2016年6月には英国の国民投票でEU(欧州連合)離脱が選択されたことを受けて、投資家のリスク回避姿勢が広がったことなどから一時下落しましたが、その後上昇しました。Bコース/Dコース(為替ヘッジなし)については、米ドルやユーロに対して円高が進行したことにより、基準価額が下落しました。

#### 年2回決算型



#### 毎月分配型



上記期間において分配金実績はありません。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますのでこの他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資者の皆様様に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。

各マネージャーが考える「市場見通しと運用方針」



アライアンス・バーンスタイン(AB)

世界的に低金利環境が続き、経済成長を後押しする見通し  
「持続的に付加価値を創出する企業」の投資機会を丹念に分析

市場見通し

英国のEU離脱に関する国民投票の結果により、英国経済は景気下押し圧力が強まり、欧州経済も相応の影響を受けると予想しますが、堅調な米国経済の下支えなどにより、世界経済全体に及ぶ影響は限定的になると考えます。今後、各国が協調して市場の不安沈静化に注力することが想定される中、米国の利上げ時期が先延ばしになるなど、世界的に経済成長を後押しする低金利環境が継続すると予想します。

世界の株式市場については、英国のEU離脱をめぐる先行き不透明感から変動性の高い相場展開が想定されますが、最も影響を受けるのは、英国の内需関連銘柄群であると見ています。ただし、英国の主要銘柄は、グローバルで収益を上げている企業が多いため、国内景気低迷の影響を受けにくい銘柄もあると考えています。ポートフォリオでは、もともと英国の比率はそれほど高くありませんが、英ポンド安が業績にプラスの影響となり得る海外輸出比率の高い酒造メーカーや情報技術関連企業などは注目しています。

運用方針

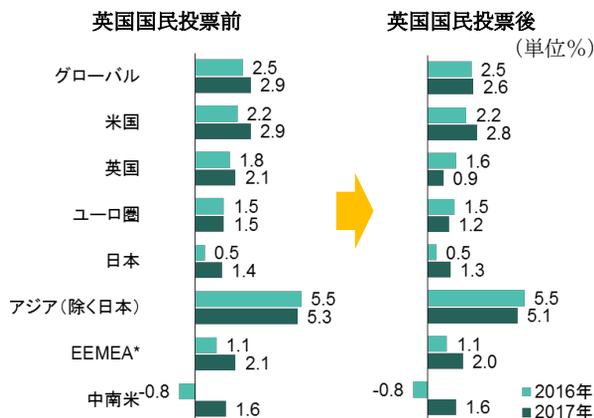
「グローバル・コア株式運用戦略」では、構造的に安定的な成長と高い収益性が見込まれる産業を選好した上で、競争優位性を重視し、持続的に企業価値を向上させることが出来る企業(=持続的価値創造企業)を選別し運用しています。

そのような観点からは、世界最大級の商品、金融先物取引所であるシカゴ・マーカンタイル取引所を運営するCMEグループ(米国)などが注目されます。現在のように市場の変動性が高くなるとリスクヘッジ手段としての商品、金融先物のニーズが高まり、取引量も増加することが想定され、取引量の増加は同社の収入増加に直結することが期待できます。中長期的に見ても、取引所の運営は参入障壁が高く、商品、金融先物の取引量増加に伴って、高い利益成長が期待できると見ています。

現在のように金融市場において不透明感が高まる中では、持続的価値創造企業に対して、投資家が過剰に反応することによる投資機会を丹念に分析し、魅力的な銘柄を発掘していく方針です。

※当運用では、個別銘柄の徹底したリサーチに基づいて魅力的と判断する銘柄に厳選して投資を行っており、あくまで国別配分は銘柄選択の結果となります。

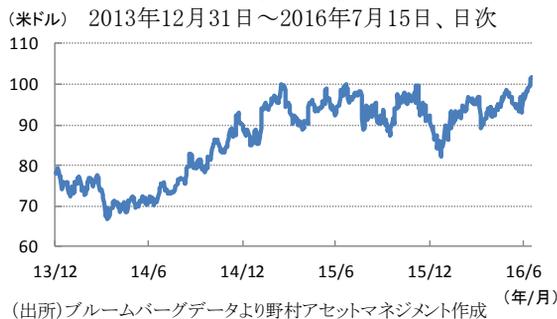
<世界の実質GDP(国内総生産)成長率予想>



AB予想。過去の分析と現在の予想は将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。予想は今後変更される可能性があります。  
\*東欧、中東、アフリカ(ハンガリー、ポーランド、トルコ、ロシア、南アフリカを含みます。)  
(出所)AB作成

[銘柄例] CMEグループ

<株価の推移>



<平均取引量の推移>



上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。上記はあくまでも参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更される場合があります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますのでこの他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、資金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資者の皆様へ帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

## 各マネージャーが考える「市場見通しと運用方針」



## フィデリティ・インターナショナル

安定したバリュエーション、国債に対する割安感などから、世界株式は注目される資産クラスに  
キーワードは「チェンジ」「バリュー」「フランチャイズ」

## 市場見通し

英国のEU離脱問題をはじめ、米大統領選や金融政策の行方など、個別市場においては今後も不透明要因が存在します。

しかし、世界全体に目を向けると、賃金上昇と住宅がけん引し堅調が続く米国経済に、景気に底が入りつつある欧州経済、政策対応に成功した中国経済が共鳴しつつあります。

加えて、原油価格の底打ち、インフレコントロールに成果が出始めた新興国経済まで踏まえると、世界経済は再び拡大基調になると期待されます。世界的な企業業績全般も堅調な増益が見込まれます。

さらに、安定したバリュエーション、特にバブル化している国債相場に対する割安感、世界的に豊富な流動性、抑制された金利上昇を俯瞰すると、世界株式市場は極めて魅力的な資産クラスと考えられます。グローバルな視点で厳選した銘柄に投資することで、最も効率的に投資成果を狙えると考えます。

## 運用方針

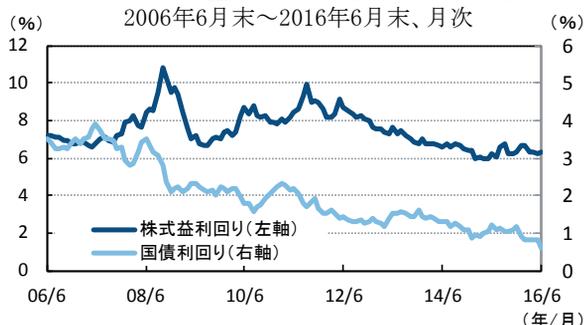
世界経済は今後も低水準ながら安定した成長が続く、というのがメインシナリオです。こうした環境下では、キャッシュフロー創出力の強さ及び収益成長力の高さの両方に確信を持てる企業を中心に投資を継続することが重要と考えます。

当運用では、全ての銘柄を「チェンジ(構造変化が期待される銘柄)」「バリュー(企業価値に対して割安な銘柄)」「フランチャイズ(強固な地位を確立していく成長企業)」の3つのカテゴリーで把握します。いずれも異なる値動きの特性を持ち、相互補完的に超過収益の源泉となるものです。

足元では、日本に数多くの「バリュー」面で魅力的な投資機会を見出しています。日本企業の株主重視経営、ROE(自己資本利益率)向上への変化は今後も期待でき、同時に、日本の株価は他の市場に比べ割安と考えています。

注目している銘柄の一つにデレーズ・グループがあります。これは「チェンジ」に分類されます。ベルギーの小売企業で、米国、欧州でも事業展開しています。オランダの同業アホールドとの合併により、収益力は増すと期待されます。

## ＜世界の株式益利回りと国債利回りの推移＞



株式はMSCIワールド・インデックス、国債はシティ世界国債インデックス。  
(出所) RIMESデータよりフィデリティ投信作成

## ＜各国・地域の予想PER＞



(注) FactSet予想(2016年7月8日現在)、日本はMSCI日本インデックス、米国はMSCI米国インデックス、欧州はMSCI欧州インデックス、世界はMSCIワールド・インデックスの各構成銘柄を対象としています。  
(出所) FactSetデータより野村アセットマネジメント作成

## 〔銘柄例〕 デレーズ・グループ

## ＜株価の推移＞



(出所) ブルームバーグデータより野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。  
上記はあくまでも参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますのでこの他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資者の皆様へ帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

## 各マネージャーが考える「市場見通しと運用方針」

# LAZARD

ASSET MANAGEMENT

ラザード・アセット・マネージメント・グループ

世界の金融市場や実体経済における不透明感が広がる中、ボトムアップの銘柄選択による投資機会を追求

## 市場見通し

英国のEU離脱をめぐる国民投票の結果を受け、英国内外で政治的な不透明感が広がったことにより、今後は世界の金融市場及び実体経済における不確実性の高まりが予想されます。このような投資環境下では、EUに与える影響や英国の分裂の可能性ならびに新政権、EU離脱議論が他国でも盛り上がる可能性などの「既知の未知」に関する動向を注視しつつ、ボトムアップの銘柄選択による投資機会追求が有効だと考えます。

一般的に先行き不透明な投資環境では、ヘルスケアをはじめとするディフェンシブセクターが相対的に良好なパフォーマンスになると考えられています。しかし、当戦略ではこれにとらわれず、市場全体のバリュエーションの低下に伴う、割安な優良銘柄への投資機会もつかがっています。

## 運用方針

当戦略では3つの視点「コンパウンダー(財務生産性が高い勝ち組企業)」「リストラクチャリング(事業再構築等による収益改善)」「ミスプライス(一時的な要因による適正価格からのかい離)」に着目して運用を行なっていますが、マクロ環境が個別企業へ与える影響を個々に調査した結果、「コンパウンダー」かつ大型企業に重きを置く結果となっています。

これらの企業は①高い資本利益率、②リターンの長期持続性(競合の追随を許さない等)、③豊富な再投資機会(市場規模拡大等)を有しており、マクロ環境の変化に関わらず、高い財務生産性を維持することが期待されます。

例えば、電子決済ネットワーク大手のビザは「コンパウンダー」としての条件を揃えていると考えています。同社は世界的なキャッシュレス化という長期成長トレンドに支えられています。ブランド力とネットワーク効果(ユーザー数が増えるとネットワークの価値が高まる事業)によって高い売上高営業利益率を維持しています。現在の市場環境においては、ビザのような「コンパウンダー」を相対的に安い水準で投資する機会を追求していきます。

■ボトムアップにより企業価値に着目した投資  
「ラザード・グローバル・ストラテジック株式戦略」

ミスプライス  
(適正価格からのかい離)

コンパウンダー  
(高い財務生産性)

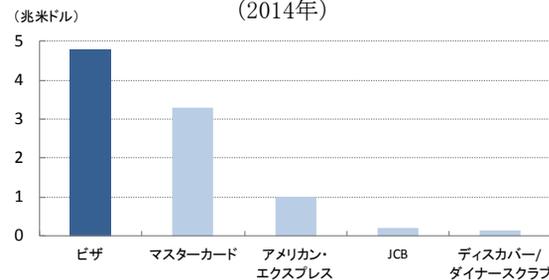
リストラクチャリング  
(事業再構築による  
収益改善)

## 〔銘柄例〕 ビザ

## ＜株価の推移＞



＜主要各社のクレジットカード取扱金額＞  
(2014年)



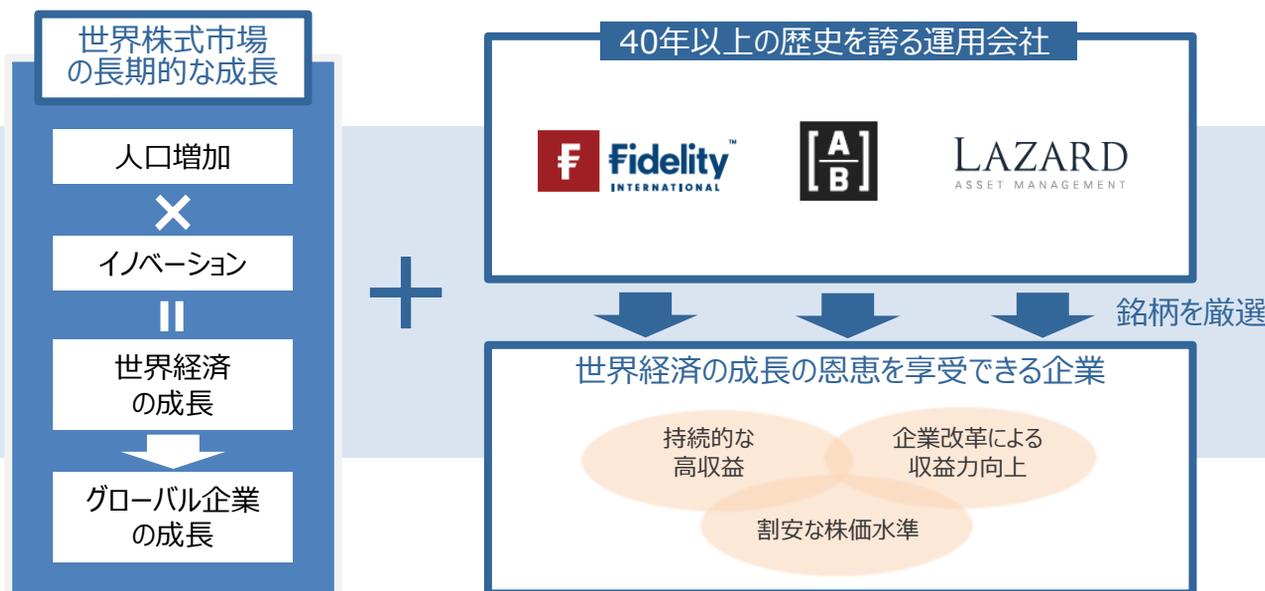
上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。上記はあくまでも参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますのでこの他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資者の皆様へ帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

## (ご参考)ファンドのポイント

「グローバル・ストック 愛称:世界樹」は、

1. 人口増加やイノベーション(革新)による生産性向上を背景とした世界経済の成長に着目し、その恩恵が享受できる世界の株式市場に投資します。
2. 40年以上の長い歴史と優れた実績を誇る運用会社3社が、独自の運用手法で銘柄を発掘します。
3. 成長する世界経済において、「持続的な高収益」あるいは「企業改革による収益力向上」が期待できる企業、さらに「割安な株価水準」となっている企業などに注目して銘柄を厳選します。



(注1) 上記はファンドの運用におけるポイントの概要を説明したものであり、全てを網羅したものではありません。必ずしもあてはまらない場合があります。

(注2) 上記は、2016年6月末現在の副投資顧問会社もしくはグループのロゴおよび名称などであり、投資顧問会社の投資判断その他の理由により、適宜増減および入替が行なわれる可能性があります。

今後とも「グローバル・ストック 愛称:世界樹」をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

以上

- MSCIワールド・インデックス、MSCI日本インデックス、MSCI米国インデックス、MSCI欧州インデックスはMSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- シティ世界国債インデックスは、Citigroup Index LLCの知的財産であり、指数の算出、数値の公表、利用など指数に関するすべての権利は、Citigroup Index LLCが有しています。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますのでこの他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資者の皆様へ帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【ファンドの特色】

- 信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 世界各国(新興国を含みます。)の株式(DR(預託証券)\*1)を含みます。)を実質的な主要投資対象\*2とします。  
※1 Depository Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。  
 ※2「実質的な主要投資対象」とは、外国投資信託や「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- 「グローバル・ストック」は、分配頻度、投資する外国投資信託において為替ヘッジの有無の異なる4つのコース(Aコース、Bコース、Cコース、Dコース)から構成されています。

	為替ヘッジあり*	為替ヘッジなし
年2回分配	Aコース	Bコース
毎月分配	Cコース	Dコース

※実質組入外貨建資産について、一部の通貨においては、米ドル売り円買いの為替取引により、対円での為替ヘッジ効果を狙います。

- 各々以下の円建ての外国投資信託「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢーグローバル・ストック」および国内投資信託「野村マネー マザーファンド」を投資対象とします。

ファンド	投資対象
Aコース	(外国投資信託)ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢーグローバル・ストックークラスA
Cコース	(国内投資信託)野村マネー マザーファンド
Bコース	(外国投資信託)ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢーグローバル・ストックークラスB
Dコース	(国内投資信託)野村マネー マザーファンド

- 通常の状態においては、「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢーグローバル・ストック」への投資を中心とします\*が、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。  
※通常の状態においては、「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢーグローバル・ストック」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。

■外国投資信託「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢーグローバル・ストックークラスA/クラスB」の主な投資方針について■

- ・世界各国(新興国を含みます。)の株式(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- ・クラスAについては、組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジ(一部の通貨においては、米ドル売り円買いの為替取引)により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
- ・クラスBについては、組入外貨建資産について原則として為替ヘッジを行いません。

- ・投資顧問会社が、世界各国の株式の運用を行なう副投資顧問会社の選定と、各副投資顧問会社が運用する信託財産の配分比率を決定します。
- ・副投資顧問会社の選定にあたっては、運用体制や運用プロセスなどに対する独自の定性評価を重視し、世界各国の株式の運用において優れていると判断した運用会社を選定します。
- ・投資顧問会社は選定した副投資顧問会社およびファンド全体のリスク特性の状況を絶えずモニターし、必要に応じて各副投資顧問会社が運用する信託財産の配分比率の変更や副投資顧問会社の入替を適宜行ないます。  
\* 投資顧問会社は、副投資顧問会社の選定および信託財産の配分比率決定にあたり、野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社より助言を受けます。

名称	
	AllianceBernstein L.P.
	FIL Investments International
	Lazard Asset Management Limited

・出所:投資顧問会社(野村アセットマネジメント)作成  
 ・上記の各副投資顧問会社は、平成28年6月30日現在のものであり、投資顧問会社の投資判断その他の理由により、適宜増減および入替が行なわれる可能性があります。

- ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。
- 「Aコース」「Bコース」間および「Cコース」「Dコース」間でスイッチングができます。

◀分配金に関する留意点▶

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり量が小さかった場合も同様です。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますのでこの他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、現金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資者の皆様に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【ファンドの特色】

●分配の方針

◆Aコース、Bコース

原則、毎年3月および9月の27日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

◆Cコース、Dコース

原則、毎月27日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。分配金額は、分配対象額の範囲内で、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。なお、決算期末の前営業日の基準価額(1万円あたり)を支払済みの分配金累計額は加算しません。)が11,000円以上の場合、分配対象額の範囲内で、別に定める金額の分配(注)を行なうことを目指します。

(注)決算期末の前営業日の基準価額に応じて、下記の金額の分配を行なうことを目指します。

決算期末の前営業日の基準価額	分配金額(1万円あたり、課税前)
11,000円未満	配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して決定します。
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

\* 基準価額に応じて、分配金額は変動します。基準価額が上記表に記載された基準価額の水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。

\* 分配金を支払うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。

また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。

\* 決算期末にかけて基準価額が急激に変動した場合等には、委託会社の判断で上記表とは異なる分配金額となる場合や分配金が支払われない場合があります。

\* 上記表に記載された基準価額および分配金額は、将来の運用の成果を保証または示唆するものではありません。

\* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

【投資リスク】

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、株式等に実質的に投資する効果を有しますので、当該株式の価格下落や、当該株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも債券価格変動リスクなどがあります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 平成38年3月27日まで(平成27年12月9日設定)
- 決算日および収益分配 「Aコース」「Bコース」: 年2回の決算時(原則、3月および9月の27日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。「Cコース」「Dコース」: 年12回の決算時(原則、毎月27日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万円以上100単位(当初元本100=1円)または1万円以上1円単位(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)
- ご換金価額 ※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間および「Cコース」「Dコース」間でスイッチングが可能です。
- お申込不可日 ※販売会社によっては、一部または全部のスイッチングのお取扱いを行わない場合があります。販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合または12月24日である場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。  
・ニューヨーク証券取引所 ・ニューヨークの銀行  
・ロンドン証券取引所 ・ロンドンの銀行 ・ルクセンブルクの銀行
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

(2016年7月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.24%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.08%(税抜年1.00%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率(注) 年1.98%程度(税込) (注)ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。
◆その他の費用・手数料	組入価額証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができます。
◆信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	1万円につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様はファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

◆お申込みは

野村証券

商号:野村証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号  
加入協会:日本証券業協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/  
一般社団法人金融先物取引業協会/  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号:野村アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
加入協会:一般社団法人投資信託協会/  
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますのでこの他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資者の皆様へ帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。